

議案第64号

令和4年度宝塚市一般会計補正予算（第2号）

資料1（65、66）学校教育指導事業（園務システム使用料）

- 1 目的
- ① 幼稚園等における業務の ICT 化を推進することにより、教職員の事務負担軽減を図り、軽減により捻出された時間を教材研究や保育カンファレンス等に充て、幼児教育の充実を図る。
 - ② 保護者から園への欠席、遅刻、早退や日々の健康状況などの連絡についても、本システムを活用することにより、保護者の利便性の向上を図るとともに記録のデータ化により、記録保存の効率化を図る。
 - ③ 保護者への通知、連絡帳、健康の記録など、保護者への通知も一斉送信が可能となり、園児の成長記録の軌跡が手軽に確認できるほか、教職員は手紙の印刷や配布の手間が省かれ、かつ、紙の使用を減らすことができる。
また、保育の様子を容易に配信できるようになることから、保護者は、参観日、オープンスクール、行事で園を訪れる以外でも、子どもの様子を把握できる。

2 概要

(1) 学校教育指導事業

- ① 実施内容 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金及び教育支援体制整備事業費交付金を活用し、各園に園務システムを導入する。
- ② 対象施設 市立幼稚園及び認定こども園 計9園（長尾南幼稚園以外）
※利用開始は、令和5年1月を予定
- ③ 補正予算額

| | |
|--------------------------------|-----------|
| 歳出：学校教育指導事業 使用料及び賃借料（園務システム） | 15,180 千円 |
| 歳入：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（単独） | 8,180 千円 |
| 教育支援体制整備事業費交付金 | 7,000 千円 |

- 3 その他 PC 端末の購入費及び無線環境の整備は、教育研究課令和4年度当初予算で措置済み
※令和4年5月契約、令和4年10月稼働予定